

第 3 学 年 体 育 科 学 習 指 導 案

3 年 2 組 指 導 者 紀 村 修 一

単 元 いいね、その遊び②（体づくり運動）

1 本単元で求める「学びを実感する子どもの姿」

- ④ 体づくり運動に取り組む中で、体を動かす楽しさや喜びを味わい、繰り返し運動しようとしている
- ④ 目的をもって体づくり運動を繰り返す中で、体の基本的な動きを身に付けたり、組み合わせたりしている
- ④ 仲間と運動を見合ったり、アドバイスし合ったりする中で、体づくり運動における工夫の視点に気づき、多様な動きを自分の運動に取り入れている
- ④ 体づくり運動を振り返り、自分の動きを見つめたり、工夫して運動したりすることのよさを感じ、これからの学習に生かそうとしている

2 本単元について

本学級の子どもたちは、体づくり運動（いいね、その遊び①）において、仲間と夢中になって体を動かす中で、動きを選んだり、よい動きを見付け自分の運動に取り入れたりした。また、自らが見付けた、人数や方向を変えるなどの工夫の視点をもとに、新たな運動を楽しむこともできるようになった。このような子どもたちが、目的をもって繰り返し体づくり運動に取り組む。このことは、仲間と共に体を動かす楽しさや喜びを一層膨らませていくことにつながるであろう。

本単元は、基本的な動きを繰り返し経験したり、工夫して運動したりすることによって、動きを一層広げたり高めたりする学習である。まず、子どもたちは、「バランス」「移動」「用具操作」「力試し」の4つの運動に取り組み、得意な運動や苦手な運動を知る。その後、もっと楽しむために、もっとうまくなるために、自ら運動を選び、同じ動きを何度も繰り返したり、運動を工夫したりしていく。その際、同じ目的をもった仲間と共に取り組めるようにしたい。なぜなら、同じ目的で運動に取り組む中で、体の基本的な動きの種類を増やしたり、上手な体の動かし方に気付いたりすることができるようになると思うからである。

そこで、以下の支援を行う。

- 単元の初めに、「バランス」「移動」「用具操作」「力試し」の4つの運動に取り組む時間を設定する。そうすることで、得意な運動や苦手な運動を知り、目的をもって運動を選ぶことができるようにする。
- 4つの運動の場に、楽しくなった運動やうまくなった運動についての気付きを書き込むことができる掲示板を設置する。そうすることで、見付けた工夫を仲間に広げることができるようにする。
- 運動を組み合わせている子どもを見取った際、全体の前で再現するよう促す。そうすることで、組み合わせという新たな工夫の視点を共有することができるようにする。
- 振り返りで、楽しくなった運動やうまくなった運動について交流する場を設定する。そうすることで、工夫して運動することのよさを感じることができるようにする。

3 目標

- 目的に合った運動を選び、工夫しながら楽しく運動に取り組むことをとおして、体の基本的な動きを身に付けたり、組み合わせたりすることができるようにする。
- 仲間と運動を見合ったり、アドバイスし合ったりすることをとおして、仲間と共に体を動かす楽しさや喜びを膨らませていくことができるようにする。

4 評価規準

運動への関心・意欲・態度（関）	運動についての思考・判断（思）	運動の技能（技）
<ul style="list-style-type: none"> ○ 体づくり運動に進んで取り組もうとしている。 ○ 仲間と協力して、用具の準備や片付けをしようとしている。 ○ 運動する場や用具の使い方などの安全を確かめようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 多様な動きをつくる運動の行い方を知るとともに、仲間のよい動きを見付け自分の運動に取り入れたり、運動の組み合わせ方を選んだりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ バランスをとったり移動をしたりする動きや、用具を操作したり力試しをしたりする動きができる。 ○ 「バランス」「移動」「用具操作」「力試し」を組み合わせた動きができる。

5 指導計画 15M（5時間）が本時

学習活動	子どもの意識
[一人の子どもの意識を中心に示している]	
第1次 4つの運動に取り組み、学習のめあてを決める 3M（1時間）	
学習内容 ・体づくり運動への関心（関） ・体の基本的な動き（技）	
<input type="checkbox"/> 「チャレンジ遊び」をする (3M)  フラミンゴ  スキップ  ひっぱりぼう	・ 前期にやった「バランス」「移動」「用具操作」「力試し」の4つの遊びをすべてやるのだね。楽しみだな。まずは、バランス遊びの「フラミンゴ」をやってみよう。何とかできたけど、ぐらぐらするね。ずっとやるのは難しいな。次は、移動遊びの「スキップ」に挑戦だ。うまくできたよ。仲間と手をつないでやったら、もっと楽しくなったよ。次は、用具操作遊びの「玉キャッチ」をやってみよう。玉を上に向けてキャッチするまでに、3回手をたたくことができたよ。楽しいな。最後は、力試し遊びの「ひっぱりぼう」だ。A君は力が強いな。棒をぎゅつとにぎってふんばろう。A君に負けてしまったよ。次にやるときは勝ちたいな。1番楽しかった用具操作遊びをもっとやりたいな。  玉キャッチ
第2次 目的をもって、体づくり運動に取り組む 9M（3時間）	
学習内容 ・運動の工夫（思） ・体の基本的な動きや組み合わせた動き（技）	
<input type="checkbox"/> 遊びを選び、工夫しながら運動に取り組む① (3M)  キャッチボール	・ 自分で遊び場を選ぶのだね。大好きな用具操作遊びがいいな。まずは「玉キャッチ」だ。楽しいな。何回もやったら、上に投げてキャッチするまでに、4回手をたたくことができたよ。うれしいな。今度は、仲間と一緒に「キャッチボール」をしてみよう。楽しいな。「せえの」と声を掛けると、タイミングよく投げることができて、いいね。向こうで、僕が苦手な「フラミンゴ」をしている人がいるよ。そうだ、「フラミンゴ」をしながら「キャッチボール」ができるかやってみよう。少し難しいけど楽しいね。
<input type="checkbox"/> 遊びを選び、工夫しながら運動に取り組む② (3M)	・ 遊びを組み合わせたら楽しかったね。バランス遊びがうまくなれば、遊びがもっと楽しくなるかもしれないな。A君もバランス遊びをするのだね。A君はバランス遊びの「平均台わり」がもっ



横向きで



平均台わたり



しゃがんで

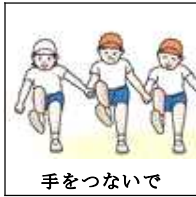
とうまくなりたいのか。僕も、バランス遊びを得意にしたいから、一緒に遊ぼう。掲示板を見ると、バランス遊びと移動遊びを同時にした人がいるね。僕たちも、いろいろな姿勢で平均台を渡ってみよう。ふつうに平均台を渡るよりも楽しくなったね。

次は、平均台の上で「けんけん」をしてみよう。平均台から落ちそうになるよ。A君が両手を広げたらよいと教えてくれたよ。試してみよう。さっきよりもバランスが取れて、やりやすくなったよ。A君ありがとう。



けんけんで

□遊びを選び、工夫しながら運動に取り組む③ (3M)



手をつないで



足をもって

・今日もA君と遊ぶよ。力試し遊びの「ひっぱりぼう」をやろう。やっぱりA君は強いな。利き手ではない方でやってほしいな。これならいい勝負になった。やったあ、A君に勝ったぞ。うれしいな。B君が、3人で一緒に難しい遊びを考えようと誘ってくれたよ。3人で手をつないで「フラミンゴ」をしながら前に進んでみよう。楽しいな。次は、後ろ向きだ。うわあ、後ろが見えなくて難しいぞ。でも、そこがいいね。工夫しながら遊ぶと楽しいね。もっと難しくならないかな。今度は、列車みたいに縦に並んでみよう。そうだ、みんなで足をもって前に進んでみよう。ぐらぐらして、うまく進めないぞ。バランスを取りにくいから、ジャンプするときは「いちに、いちに」と声を掛け合おうよ。片手を広げて、バランスを取ってみよう。何回も挑戦するぞ。やったあ、うまくできるようになってきた。仲間と体を動かすのは楽しいね。

第3次 工夫した運動を紹介し、学習を振り返る

3M(1時間)

学習内容 ・学び方の高まり(思) ・動きの高まり(技)

□工夫した運動を紹介する (3M)


・A君やB君と、いろいろな遊びをしたよ。3人で手をつないで「フラミンゴ」をしながら進んだね。そうしたら、一人で「フラミンゴ」をするよりも、遊びが楽しくなった。それと、足をもって「フラミンゴ」をしながら進んだよ。難しかったな。だから、掛け声を出したり、足をもっていない方の手を広げたりして何度も挑戦したよ。そうしたら、うまくできるようになってうれしかったな。みんなはどんな遊びをしたのかな。フラフープを腰で回しながら「玉キャッチ」をしたのだって。用具操作遊びと用具操作遊びを組み合わせても、いい遊びになるね。みんなが考えた遊びもやってみよう。どの遊びも楽しかったね。用具操作遊びがもっと好きになったし、バランス遊びは少し得意になってうれしかったよ。遊びを組み合わせると、もっと楽しくなったね。これからも仲間と運動を楽しみたいな。

6 本時案 【平成27年11月27日 10:00~10:45 体育館】

(1) ねらい 目的に合った運動を選び、工夫しながら楽しく運動に取り組むことをとおして、多様な動きを身に付けることができるようにする。

(2) 学習過程

[◇は指導計画に示した子ども Aは◇と遊ぶ子ども]

学習活動／子どもの意識	支援
<p>① 体ほぐしの運動をし、学習のめあてを確認する (10分)</p> <p>学習内容 ・体づくり運動への関心(関)</p> <ul style="list-style-type: none"> まずは、いつものように、心と体のスイッチオン。 みんなで運動すると楽しいね。運動する前よりも心臓の音が速くなっているね。汗が出てきたし、顔もあたたかくなったよ。 ◇ この前、大好きな用具操作遊びをしたよ。 今日も、遊びを選んでいいのだね。楽しみだな。 	<p>○前時の振り返りをもとに、目的をもって運動しようとしている子どもを紹介する。そうすることで、同じ目的をもった仲間と共に運動を工夫することができるようにする。</p>
<p>② 遊びを選び、工夫しながら運動に取り組む (25分)</p> <p>学習内容 ・運動の工夫(思) ・体の基本的な動きや組み合わせた動き(技)</p> <ul style="list-style-type: none"> どこで遊ぼうかな。ボールやフラフープを使って遊ぼう。 ◇ バランス遊びがうまくなれば、遊びがもっと楽しくなるのにな。 A うまく「平均台あたり」ができるようになりたいな。 ◇ A君は「平均台あたり」がうまくなりたいのか。僕と一緒に、バランス遊びをしよう。 どうしたら、もっと楽しい遊びになるかな。 ◇ 掲示板に、横向きで「平均台あたり」をしたら楽しくなったと書いてあるよ。やってみよう。楽しいな。 ◇ シャがみながら渡ると少し難しいよ。でも楽しいな。掲示板に書き込もう。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; margin: 10px 0;"> どんな遊びをしたのですか。やってみてどうでしたか。 </div>  <ul style="list-style-type: none"> ◇ 「シャがみ歩き」と「平均台あたり」を同時にやったよ。そしたら、遊びが楽しくなったよ。 その遊び、いいね。やってみたいな。 2つの遊びを組み合わせると、遊びがもっと楽しくなるのだね。他の遊びも組み合わせよう。 ◇ 「けんけん」をしながら平均台を渡ることもできるかな。わあ、平均台から落ちそうになるよ。困ったな。 A 両手を広げたらやりやすくなるよ。 ◇ 本当だ。さっきよりもバランスが取れるぞ。A君ありがとう。 	<p>○4つの運動の場に、楽しくなった運動やうまくなった運動についての気づきを書き込むことができる掲示板を設置する。そうすることで、運動を工夫する手がかりとしたり、見つけた工夫を仲間に広げたりすることができるようにする。</p> <p>○運動を組み合わせている子どもを見取った際、全体の前で再現するよう促す。そうすることで、組み合わせという新たな工夫の視点を共有することができるようにする。</p>
<p>③ 学習を振り返る (10分)</p> <p>学習内容 ・学び方の高まり(思) ・動きの高まり(技)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 「けんけん」と「平均台あたり」を同時にしたよ。A君の「両手を広げたらいいよ」を聞いて、うまくなったよ。うれしかったな。 A とても楽しいから、みんなにもこの遊びをやってほしいな。 いいね、その遊び。次の時間にやってみよう。 みんなが考えたどの遊びも楽しくて、わくわくするね。「いいね」がたくさん見付かってうれしいね。 	<p>○楽しくなった運動やうまくなった運動について交流する場を設定する。そうすることで、工夫して運動することのよさを感じることができるようにする。</p>